

はじめに

- ・これまでの基盤整備などの無駄遣いや、過剰な設備投資などについての反省を書くべきではないか。
- ・東日本大震災の記述に、原子力災害という新しい問題を書くべきである。地域防災計画や、食の安全性の問題に関わるから、起こった事象について、表現していく必要があると思う。

まちづくり構想

- ・「3. ありたいまち」では、尼崎の現状をきちんと分析ができているとは思えない。尼崎市の過去や、なぜこの人口体系になっているのか、などを踏まえた論理立てができなかったのかと感じる。
- ・「4. まちづくりの進め方」で使用されている「公共サービスを提供するだけでなく」という表現は、その続きが強調されるので「提供することとあわせて」といった表記に改めてほしい。
- ・「5. 人口・土地利用」で使用されている「生産年齢人口は60%に減少」との表現における「に」はいらぬのではないのか。

まちづくり基本計画

施策別の取組（各論全体）

- ・本当にこの指標で各施策の進捗状況を測れるのか、徹底して確認すべきである。
- ・【施策の概要】において、ありたいまちと各施策の関係が整理されているが、ありたいまちは番号だけしか記載されていないため、それぞれの内容がわかるように工夫できないか。
- ・手段や方法はたくさん書かれているが、5年、10年先どういうまちにしているのかという中期的、また、最終的な目標を明確にしてほしい。
- ・施策ごとに、持続可能なまちづくりに関する取組を行うのだから、その方向性が事業にいかせているか、しっかり確認して、実質的な事業展開を行っていただきたい。
- ・市民目線で見たとときに、具体的な事業に落とし込まなければ、市が何に取り組むのかが伝わらない。市民と一緒にまちづくりを行っていきこうという意欲につなげていくためにも、事業を具体的、体系的にまとめていただきたい。
- ・具体的な事業に落とし込むときには、最終の目標値を明確にした事業展開を行っていただきたい。
- ・今後、議決というプロセスがあるということ踏まえると「グリーンニューディール」といったような個別項目を指し示す名称については、外すべきである。

施策 03【学校教育】

- ・子供のやる気を引き出すために、教職員の指導力向上が必要であることは認識するが、少人数学級で、児童の理解度に合わせて丁寧に教えていくことが、子どもやる気に繋がるのではないか。
- ・行政の取組にある「家庭との連携による家庭学習の習慣化」は、尼崎では、貧困家庭や母子世帯などが多く、実現が困難であるため、行政で取り組んでいただきたい。

施策 08【障害者支援】

- ・災害時における状況確認や情報入手方法など、障害者が関心を抱いている事項を加えるべきある。

施策 10【医療保険・年金】

- ・国民健康保険について、国保法第 1 条では明確に社会保障制度と位置づけているが、そういう文言がないので、法に基づいた文章に書き直してほしい。低所得の人たちの命を守るのが自治体としての責務である。例えば、施策を考える背景「お互いの支えあいによって」でなく、「社会保障制度としての国民健康保険制度」などとすべき。
- ・行政の取組の「国民健康保険等の保険料収納対策の推進」は良いが、高過ぎる国民健康保険料で払い切れないという人がいる実態があるから、保険料引き下げの努力ということも入れてもらいたい。

施策 12【消防・防災】

- ・防災は大きな課題であることから、現在の指標だけで進捗を測るのではなく、津波避難ビルの数や備蓄している学校の数などのように、今後、5年間で増やしていかなければならないものを指標としていくことも考えてほしい。
- ・障害福祉計画では、防災体制を決める委員に障害者が入っていないといった意見があった。行政の取組に「災害から自らの命を守るために必要な能力等を向上させていくため」と書くならば、市の防災計画をつくる時に障害者を入れるという文言を入れるべきである。

施策 15【地域経済の活性化】

- ・市民・事業者の取組に「地域経済の循環に心がける」とあるが、商店街で物を買うことだけが、地域経済の循環ではない。行政が行うことについても書く必要がある。
- ・後継者不足への対策、担い手の育成などを行う中で、地域経済の活性化ができる仕組みづくりを目指すということが施策のねらいであると思うが、それを測る指標については、その取組により、どれだけ数値が増減したかななどを直接測れるものとするべきである。
- ・税収にかかわる重要な課題であり、事業者等とお互いに協力しながら練り上げていく総合計画なので、現地の事業者や商業施設の商店の意見をいかし、現実味のある取組の内容、文言としてほしい。

6.行政運営

- ・尼崎の体質改善という重要な時期の計画なので、これを見て尼崎は本当に変わるんだという計画につくり上げてほしいということと、体質改善という意識を持って、成案に向け取り組んでいただきたい。

その他

- ・資料編の【本市の総合計画と時代背景】第 4 次総合計画の時代背景に、阪神・淡路大震災を入れてほしい。
- ・この計画の中身がにじみ出るような都市像をつくってもらいたい。